

令和6年度 年間学習指導計画案

科目	古典探究	単位数	3単位	学年・学科・コース	3年・普通科・普通コース
使用教科書	精選古典探究【古文編・漢文編】 (東京書籍)		副教材等	なし	

1. 学習の到達目標と評価の観点

学習の到達目標	<p>言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次の通り育成することを目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。</li> <li>・論理的に考える力や深く共感したり豊かに創造したりする力を伸ばし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。</li> <li>・言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。</li> </ul>
---------	---

評価の観点		
a. 知識・技能	b. 思考・判断・表現	c. 主体的に学習に取り組む態度
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができる。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに創造したりする力を伸ばし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとすることができる。

2. 学習計画及び評価規準、評価方法

月	学習項目	学習内容（ねらい）	評価の観点			評価規準	評価方法
			a	b	c		
4 5	漢歴史 『史記』 「荊軻伝～風蕭蕭兮易水寒」	・『史記』を読み、荊軻の生き方を通して人間の在り方について関心を深める。	○			<ul style="list-style-type: none"> <li>・古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。</li> </ul>	授業態度 定期考査 成果物 課題
				○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。</li> </ul>		
					○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・積極的に文章の面白さを味わい、自分に引き付けて人間の在り方について考察しようとしている。</li> </ul>	
	古作り物語 『源氏物語』「光源氏の誕生」	・他の作品や絵との関係も踏まえながら、作り物語の内容を的確に読み取る。	○			<ul style="list-style-type: none"> <li>・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。</li> </ul>	
				○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。</li> </ul>		
					○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他の作品で言及されたり絵に描かれたりした『源氏物語』と本文とを比較し、登場人物の言動や話の概要とその意味について考察しようとしている。</li> </ul>	
6	古評論 「源氏物語玉の小櫛」	・「源氏物語」がどのように享受されてきたかを調べ、本教材の位置づけについて考察する。	○			<ul style="list-style-type: none"> <li>・古典を読むことを通して、我が国の文化の特質について理解を深めている。</li> </ul>	
				○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作品の成立した背景やほかの作品などとの関係を踏まえながら古典を読み、作品の価値について考察している。</li> </ul>		
					○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・積極的に背景を踏まえながら評論の論旨を的確に捉え、今までの学習を生かして、自分の考えを深めようとしている。</li> </ul>	

7 8	漢諸子百家 「兼愛」「侵官之害」	・各テーマに対する諸子百家の思想の違いを知り、もの見方、考え方を豊かにする。	○			・先人のものの見方、感じ方、考え方に親しみ、自分のものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。	授業態度 定期考査 成果物 課題
					○	・書き手の考えや目的、意図を捉えて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価している。	
					○	・文章の内容からそれぞれの考え方を積極的に読み取り、その違いについて理解するとともに、各テーマに対して自分自身の考えをまとめようとしている。	
9 10	古歴史物語 『大鏡』『道長、伊周の鏡射』 「隆家と道長」	・歴史物語を背景に注意しながら読み、作品についての理解を深める。	○			・文の成分の順序や照応、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。	
					○	・作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。	
					○	・積極的に歴史物語の人物関係や時代背景について調べ、登場人物の心情や人物像についての理解を深めようとしている。	
11	漢小説 「夜行逢鬼」	・『史記』を読み、項羽の生き方を通して人間のあり方について関心を深める。	○			・語句の意味や用法を理解し、語彙を豊かにできる。	
					○	・文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉えることができる。	
					○	・漢文における「小説」について進んで調べ、工夫してまとめたり発表したりできる。	
12 1 2	古歌論 「古今和歌集仮名序」	・論旨を的確に捉えながら歌論を読み、自分の考えを深める。	○			・我が国の文化の特質について理解を深めることができる。	授業態度 定期考査 成果物 課題
					○	・作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえて本文を読み、その内容の解釈を深め、作品の価値について考察できる。	
					○	・進んで歌論の論旨を把握し、和歌と歌論について自らの考えを深めることができる。	
漢思想 「君子有三樂」	・儒家の文章を読み、人間を巡る様々な思想を理解し、考察を深める。	○			・我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めることができる。		
				○	・内容や解釈を自分の知見と結び付け、考えを広げたり深めたりできる。		
				○	・儒家の考えを進んで読み取り、それに対する自分の考えをまとめることができる。		